

講習の名称：いじめ予防・学力向上のための包括的アプローチの実際

担当講師：懸川 武史(大学院教育学研究科教授)・音山 若穂(大学院教育学研究科教授)

講習開講日：令和3年12月5日(日)

時間数：6時間

主な受講対象者：幼稚園教諭、小学校教諭，中学校・高等学校教諭

キーワード：いじめ，不登校，包括的アプローチ，ピア・サポートモデル，多様性を認め合う学校コミュニティ，子どもの人間関係

講習の概要：

アメリカ、カナダ及び日本における、学びのユニバーサルデザイン(UDL)、ピア・サポート活動について紹介いたします。学校教育が抱える教育課題、いじめ予防、学力形成の解決に向けた包括的なアプローチの実際について、アクティブラーニングの視点から理解を深め、解決に向けた教育活動のデザインを体験していただきます。

講習の展開：

- 第1時限 いじめ・不登校問題の対処モデル
- 第2時限 いじめ・不登校の予防的な対応
- 第3時限 学力形成との包括的なアプローチ
- 第4時限 解決モデルのデザイン設計

受講に当たっての要件(講習内容のレベル)：

所属される学校コミュニティにおける、いじめ・不登校問題，及び児童生徒の学力形成の実態を把握願います。

2学期以降，学校コミュニティにおける実践を検討されている方への支援を行います。

授業の形式： 講義、演習，実習

履修認定試験： 論述形式の筆記試験を課します(ノート・配布資料の持込可)。

テキスト・参考文献：

当日，資料を配付いたします。